

くさかとしこのライフワークになりつつありますが、今回も一般質問で、公民館・図書室の今後の整備計画

について、追求しました。

【今後の公民館・図書館(室)行政について】

去る10月岡山市において、ESD(持続可能な開発のための教育)の世界会議が開催されました。

ESDとは、将来にわたって持続可能な社会を構築する担い手を育む教育であり、これまで公民館で積み重ねられてきた活動そのものであります。そしてわが瀬戸内市では、地域の人たちの交流と学びの場である公民館が、まさにすばらしく機能している、自慢できる場になっていると思います。

その拠点である公民館が、長船と牛窓は残念なことに耐震のない建物です。大事な拠点を一日も早く整備するべきだとずっと訴え続けています。これからも訴え続けていきます。

長船の公民館図書室については、邑久の新図書館の開館と同時に整備するということが、かねてからの約束です。

新図書館の開館時期が見えてきた今、『もう時間ですよ！』ということです。

長船の公民館図書室の整備を待ち望んでいる多くの人たちを、これ以上待たずわけにはいきません。早急な計画の策定をお願いしました。約束が果たされるまで、ずっと言い続けていきます。

瀬戸内市のその他の行政課題について、ご報告します。

【火葬場について】

牛窓地域の人は、牛窓に火葬場があります。が邑久・長船地域の人は、備前か西大寺を利用していることが大半だと思います。この西大寺の火葬場が実は、岡山市において建て替えは困難として廃止される見込みが強くなっています。となると、邑久・長船は、葬式難民が発生してしまうことにもなりかねません。

岡山市と広域で火葬場を建設する話が以前からでているようですが、なかなか前にすすんでいないのが、現状です。

今議会で、火葬場の候補予定地を選定するための予算が計上され可決しました。

今後、慎重に候補予定地を選定し、なにより岡山市としっかりと連携して広域での開発が必須と考えます。

【浄水場について】

瀬戸内市の水源は、邑久の福山浄水場・長船浄水場・岡山県から購入する広域水道企業団の水の3系統があります。邑久の福山浄水場について、老朽化てきており改修が必要になっています。以前は、逐次耐震化しながら対応することになっていましたが、ここに来て稼働させながらの工事は無理ということで新方式での全面更新の方針が打ち出されました。

前回の2月議会及び6月議会に提出され、説明不足ということで予算を認めませんでした。

そして今議会で、附帯決議(条件を付けて議決すること)を可決し、

・事業の大きな方向転換を行うときは、適時適切に報告した上で予算執行にあたること。

・入札執行残となった予算を安易に他の用途に流用・転用しないこと。

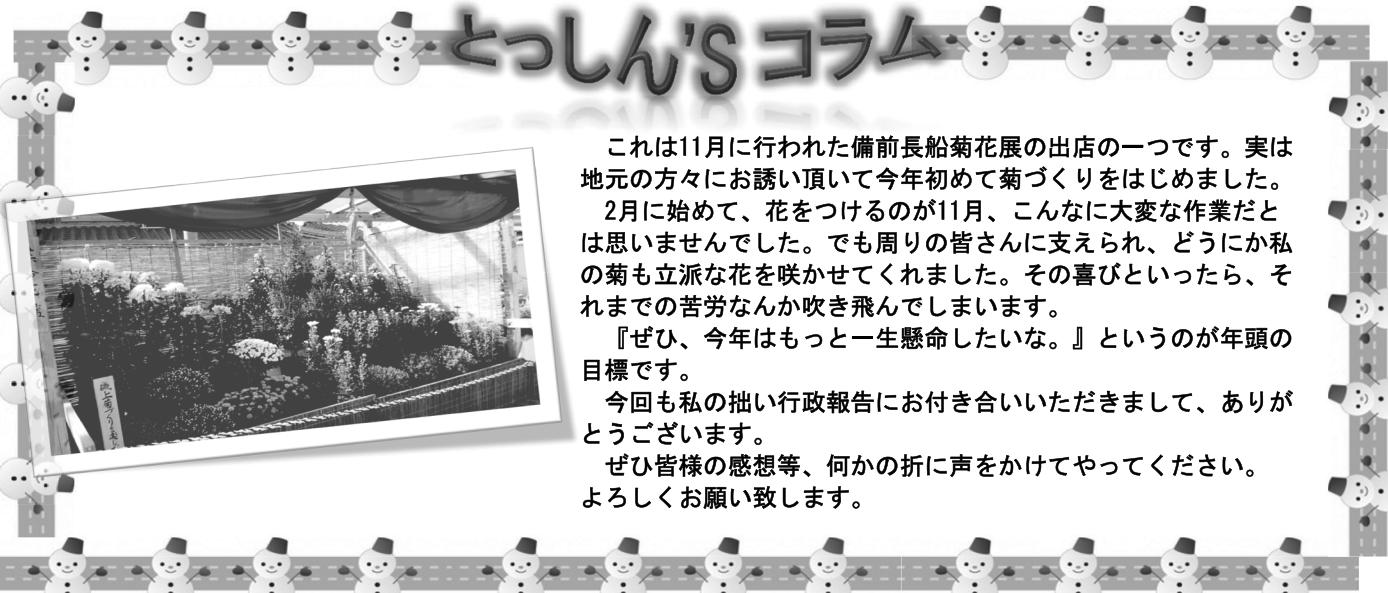
・水道料金に係る市民負担の増加を極力抑制するよう、中長期的視点に立ち施設整備計画を検討すること。

・今後の施設整備計画の実施にあたって、不透明な部分を解消するよう詳細な説明をすること。

を取り決めました。

にもかかわらず、12月20日にまたもや議会に何の相談もなく福山浄水場に関わる入札がおこなわれていたことが発覚し、新聞にも書かれていたように落札の決定を取り消すことになったわけです。

今年こそは、しっかり議論し方向性を決定していくことが必要と決意を新たにしています。



これは11月に行われた備前長船菊花展の出店の一つです。実は地元の方々にお誘い頂いて今年初めて菊づくりをはじめました。

2月に始めて、花をつけるのが11月、こんなに大変な作業だとは思いませんでした。でも周りの皆さんに支えられ、どうにか私の菊も立派な花を咲かせてくれました。その喜びといったら、それまでの苦労なんか吹き飛んでしまいます。

『ぜひ、今年はもっと一生懸命したいな。』というのが年頭の目標です。

今回も私の拙い行政報告にお付き合いいただきまして、ありがとうございます。

ぜひ皆様の感想等、何かの折に声をかけてやってください。よろしくお願ひ致します。



行政ニュース

とっしん

vol.7

賀春

昨年は大変お世話になりました
本年もどうぞよろしくお願いいたします



11月議会の私の一般質問は

- ・有害鳥獣対策について
 - ・市民病院について
 - ・公民館・図書館(室)行政について
- を取り上げさせていただきました。

<<有害鳥獣対策について>>

鹿・イノシシといった有害鳥獣の被害が、年々増え続けてますますひどくなっています。住民は農作物の被害だけでなく、遭遇の危険にも怯えています。行政による一刻も早い対応が望まれます。

- ・山を囲って出没できないようにすることはできないか？
 - ・最も効果的な駆除は罠だと思うが、罠に補助を出すことはできないか。また、罠を支給できないか？
 - ・もっと講習会等を開催して、周知をはかるることはできないか？
 - ・世の中はジビエばやりです。当市単独では難しいかもしれませんが、近隣の同様に困っているところと広域で加工場をつくり負の資産を有効利用し、地域の活性化につなげることはできないか？
 - ・駆除班に支給している報酬の支給方法の仕組みをえて、駆除した人に直接支給するにはできないか？
 - ・農家、農地にだけ適用されている柵の補助ですが、困っているのは農業者だけではありません。市民全体に拡大することはできないか？
- ということを主張させていただきました。

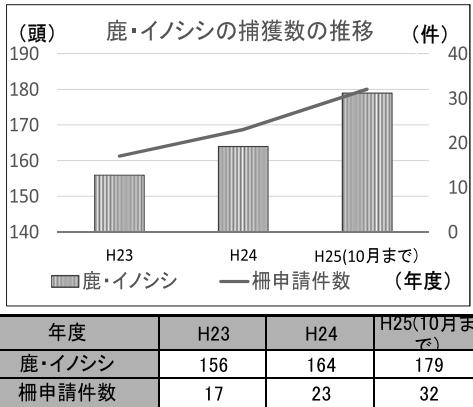
が返答は、『今後積極的に対応していきたい。』というおきまりのものでした。

国では、10年後までに鹿・イノシシを半減させるとして対策に乗り出そうとしています。

しかし、信じられないことに当市の今後の財政計画では、補助が縮小されるようになっているのです。

絶対にそんなことは、許すわけにはいきません。

今後も引き続き追求していきます！！



平成27年1月26日発行

発行責任者

瀬戸内市議会議員

くさか としこ

〒701-4273

瀬戸内市長船町磯上569

TEL/FAX 0869-26-6420

携帯TEL 090-5702-8336

ホームページ

<http://www.kusaka-toshiko.jp/>

【くさかとしこ】が見た瀬戸内市の行政！

ここからが、本当の行政報告となります。

以前からご説明していますように、瀬戸内市の財政状況は大変な状況と言わざるを得ません。

一つ一つ広い視野で、何が必要で何が最優先なのか、優先順位を考えながら是是非で立ち向かっていきたいと決意を新たにしております。

今議会での行政重点課題は、

1つは、邑久学校給食調理場の米飯炊飯を休止し、民間に委託する問題 1つは、なんといっても市民病院の建設の問題

でした。1つずつ、詳しく説明させていただきますので、ご覧ください。



【邑久学校給食調理場の米飯炊飯委託】

これは今回突然出された議案で、邑久給食調理場の米飯システムが調子が悪く、修理も難しいため来年4月から民間業者に米飯炊飯を委託するというものでした。

くさかとしこの一言！

学校給食米飯炊飯及び配送委託の年間664万円には納得ができません。

邑久の学校給食調理場の米飯炊飯の民間委託ですが、今議会で突然提出され、しっかり議論したとはとてもいいがたい状況です。

瀬戸内市の給食は本当に自慢できるすばらしい給食だと私は、保護者として自信をもっています。可能なかぎり地元の食材で、可能な限り手作りで、本当に愛情のこもったすばらしい給食です。どんなに多くの保護者が、どんなにたくさんの子どもたちが感謝しているか言葉では言い表せません。

そのすばらしい給食の中で、今米飯を炊飯委託することを心配しています。

瀬戸内市は、悲しい過去があったからこそ、直営で安全安心を追求する必要があると考えます。

米飯を炊飯委託すると、瀬戸内市の米は食べることができなくなります。米どころ・食材の産地として地産地消をもっと推し進めるべきです。

米飯の炊飯委託と現在のシステム更新とガス炊飯への転換他にももつといい方法があるかもしれません。それぞれのメリット・デメリットそして経費の問題等をしっかり議論する必要があると考えます。

平成26年第5回(11月)定例会 賛否の公表		議決年月日	採決結果	瀬戸内市民の会																改革		(無会派)		賛成	反対
				公用党瀬戸内市議団	日本共産党瀬戸内市議団	せとうちクラブ	河本裕志	高間直美	島津幸央	厚東芳高	石原勝行	中村順一	平原政教	馬場健二	原野泰一	竹原俊子	川野均	日下敏久	小谷和志	小野浩子	森俊之	小野田光	室崎陸海		
認定第2号	平成25年度瀬戸内市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	H26.11.25	認定	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	2	

とつじんの追求！

今回初めて予算を削る修正案を提出しました

委託に賛成の人から、『邑久の子どもが瀬戸内市以外の米を食べる、牛窓・長船の子どもが瀬戸内市の米を食べることが食育だ。』

また、『食育は給食に関係なくできる。』との発言があり、普段地産地消を重視している人だけに、大変残念でした。

私は、千町平野の米どころで育つ子どもたちには、絶対地元の米を食べて欲しいし、米を作っている人も、絶対子・孫に地元の米を食べさせたいと思っています。

委託となるとどうしても、今のような愛情のこもった手作りの米飯はのぞめないのではないか？

ここで邑久が委託になると、将来牛窓・長船も委託にしようという意図が見え隠れする気がしてしまいます。

私は、長船・牛窓のように、難しい電気オート炊飯システムではなく、ガス炊飯に変えるべきだと思います。

また、ある人に『いくら教育長がきらいじゃからやうて、反対ばーせんでもえかろう。』とまでいわれました。ものすごくショックでした。『そんなことで、良い悪いをきめるのか。』と反対に聞きたい想いでした。

実施までには、もう少し時間があります。PTAの人たちにもよく聞いて、ぎりぎりまで頑張ってみたいと思います。ぜひ、ご意見をお聞かせください。

【瀬戸内市民病院】

市民病院の状況を説明させていただきます。

【11月議会での動き！！】

経営変更が打ち出され、入札不成立に伴う4億7千万円の追加予算が提出されました。

【経営変更】

一般病床 50床⇒80床
リハビリ病床 30床
療養病床 30床⇒廃止(一般病床へ)

病床稼働率を
開院初年度の7割から4年後には
9割にあげて、黒字経営を目指す、とのこと。
ちなみに、現在の市民病院は稼働率6割。

【建設予算】

	2012.2 基本計画	2013.7	2013.11	2014.11 新計画	差額
用地	337,000	384,684	365,132	391,981	26849
建設工事等	2,329,000	3,229,720	2,318,000	2,665,740	347740
設計管理	122,000	127,750	163,650	146,670	▲ 16980
システム	230,000	230,000	125,200	187,900	62700
医療機器等	1,000,000	855,000	428,000	412,000	▲ 16000
医療コンサル	10,000	0	0	28,000	28000
その他	50,000	50,000	70,653	106,129	35476
合計	4,078,000	4,877,154	3,470,635	3,938,420	467785

(単位:千円)

くさかとしこの一言！ 4億7千万もの予算の追加には反対させていただきました。

病院がいらないといっているわけではありません。それどころか、瀬戸内市の地域の病院・市民の病院は必要だと思うからこそ、この予算に反対させていただきました。

市民が今後ずっと頼りにできる病院として存続させていかなければいけない、私たちの子どもの世代に付けを回してはいけない、こどもたちの世代に頼りになる病院を残さなければいけないと思うからこそ、ここで4億6778万円もの追加を安易に許すことはもう少し慎重に考えるべきだと思いました。

今の計画では、平成28年の開院時には病床稼働率を75% 平成29年には80% 平成30年には85% 平成31年以降は90%と計画されています。昨年の病床稼働率が58% 本年度が64%の今、病院が新しくなつただけで、こんな数字が維持できるのでしょうか？

病床稼働率が10%下がっただけで2億4千万円の赤字になるような計画が本当に大丈夫でしょうか？

所定の交付税として国からもらっている税金の投入は必要だと思います。が、それ以上の赤字は結局は市民の税金で穴埋めしなければいけないのではないかではないでしょうか？ いったいいくまでなら穴埋めするのでしょうか？ いったん建ててしまったら結局は市民の税金で穴埋めし続けなければいけないです。

それでは、市民のための病院が市民の負担となってしまうことを大いに危惧します。

平成26年第5回(11月)定例会 賛否の公表		議決年月日	採決結果	瀬戸内市民の会																改革		(無会派)		賛成	反対
				公用党瀬戸内市議団	日本共産党瀬戸内市議団	せとうちクラブ	河本裕志	高間直美	島津幸央	厚東芳高	石原勝行	中村順一	平原政教	馬場健二	原野泰一	竹原俊子	川野均	日下敏久	小谷和志	小野浩子	森俊之	小野田光	室崎陸海		
議案第105号	平成26年度瀬戸内市病院事業会計補正予算(第3号)	H26.12.19	原案可決	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	13	6

一般質問でも市民病院をとりあげました。10月に磯上であった、まむしに噛まれて市民病院に連絡したら、血清がなく対応できないといわれたことを、引き合いに出しました。

そして、今市民病院に求められているのは、立派な病院ではなくあくまで中身…市民からの信頼ではないかということを訴えました。

瀬戸内市の行政課題！

国から交付されている地方交付税は、現在の瀬戸内市で年間約50億円である。 【収入の約31%】

現在は、合併の特例により、旧3町ごとに算出された合算で交付されている。

しかし、平成27年度から5年間をかけて徐々に減額され、平成32年度以降はこの特例措置がなくなる。

瀬戸内市として算出すると、現在より約8億円減額される見通しとなっている。